

科目名：看護学概論				担当教員氏名：炭谷 靖子		
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	1年次	前期	専門科目	講義	必修	社会福祉主事任用資格
実務経験を用いてどのよ うな授業を行っているか： 看護師・保健師・助産師・管理者としての実務経験を活かして、看護の場や対象の理解と現状について教授する。						
授業科目の学習教育目標の概要：					キーワード	
看護学概論は、看護に関わる知識・技能を学んでいくための基礎をつくる授業である。 内容は「人間社会における専門職業としての看護とは何か」を主題として、看護の歴史の変遷、看護概念の発達と主要な看護理論、看護の目的と機能、対象、方法及び看護活動の現状について学ぶ。 また、看護専門職の役割、責任については保健師助産師看護師法を学び、国際看護師協会及び日本看護協会が定めている倫理綱領を学ぶことを通して各自の倫理観を確認し看護師として必要な基本的態度の育成をめざす。					人間看護 ナイチンゲール 看護理論 看護倫理 保健師助産師看護師法 KJ法	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 4	
A 知識・理解力			人間社会における専門職業としての看護とは何かを考え続ける基礎を作るために ①看護の歴史の変遷、看護概念の発達と主要な看護理論、看護の目的と機能、対象、方法及び看護活動の現状の概略を理解する。			
F チームワーク・リーダーシップ			②わが国における保健医療システムと看護の位置付け、責務、病院における看護管理の考え方とその実際、看護学研究、看護職の責任ある職務遂行や地位向上のための看護職自身による組織的活動の現状の概略を理解する。			
G 倫理観			③保健師助産師看護師法を学び、国際看護師協会及び日本看護協会が定めている倫理綱領を学ぶことを通して各自の倫理観を確認し看護師の役割、責任、必要な基本的態度について具体的イメージを持つ。			
C 論理的思考力			KJ法を用いてグループワークを行うことをとおして論理的思考、問題解決力、チームワーク、コミュニケーション力を向上させる。また、グループメンバーが自主的に活動するための自己管理能力を養う。			
D 問題解決力						
E 自己管理能力						
F チームワーク・リーダーシップ						
H コミュニケーション力						
成績評価の基準と方法： 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト： 30 %		レポート： 30 %		発表： 30 %		実技試験： %      その他： 10 %
特記事項： 講義、課題学習、グループ討議、発表を通して、看護についての学習を深める。 グループ学習の方法は、KJ法を用いたアクティブラーニングとする。 受講態度を重視する。						
アクティブラーニング要素： 課題解決型学習      ディスカッション、ディベート      グループワーク      プレゼンテーション      実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期： テーマごとにグループ発表、課題レポートの提出を行う。別に定めた日時にまとめの試験を行う。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法： レポート、試験については後日、返却する。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容		学習に必要な時間(分)
①【炭谷】看護への導入(オリエンテーション)-看護師養成の仕組みと短大生としての学び				看護学科の教育について熟読(学生ハンドブック)		240分
②【炭谷】看護とは何か、看護の歴史から				第1章：看護の導入熟読する		240分
③【炭谷】看護とは何か、ナイチンゲールによる看護の概念-看護覚書に学ぶ				「看護覚え書」を読み看護を考える		240分
④【炭谷】看護実践のための理論的根拠(図書館)-看護理論について知る				事前に看護理論のDVDを視聴し授業で話し合う		240分
⑤【炭谷】看護の対象とその理解(個人・家族、地域社会など)				グループ課題の遂行		240分
⑥【炭谷】看護の目的(KJ法) -看護という概念についてより具体化を図る				グループ課題の遂行		240分
⑦【炭谷】看護の方法(KJ法) -看護という概念についてより具体化を図る				グループ課題の遂行		240分
⑧【炭谷】自分の目指す看護師とは-自ら目指す看護師の姿の具体化を図る				グループ課題の遂行		240分
⑨【炭谷】自分の目指す看護師とは-自ら目指す看護師の姿の具体化を図る				グループ課題の遂行		240分
⑩【炭谷】保健・医療・福祉システムと看護の役割-社会の仕組みの中での看護の役割を理解する				第10章：保健医療福祉の関連について考える		240分
⑪【炭谷】保健・医療・福祉システムと看護の役割(具体化)-社会の仕組みの中での看護の役割の具体化する				グループ課題の遂行		240分
⑫【炭谷】看護における法的側面-看護に関する法律について理解する				テキストの熟読		240分
⑬【炭谷】看護における倫理と価値-各自の倫理観を確認し看護師の役割、責任、必要な基本的態度について具体的イメージを持つ				テキストの熟読		240分
⑭【炭谷】私が目指す看護師像とそのための課題(マンダラート)				グループ発表準備		240分
⑮【炭谷】まとめ				学んできたことの整理と課題の確認		240分
使用テキスト： ・河村佐和子 他：基礎看護学(1)：看護学概論(ナーシング・グラフィカ) メディカ出版 ・川喜田二郎：KJ法入門コーステキスト KJ法本部・川喜田研究所 ・KJラベル6号 ・フロレンス・ナイチンゲール 看護覚書 現代社				その他参考文献など： 川島みどり：看護を語ることの意味、看護の科学社 竹内孝仁：医療は「生活」に出会えるか、医歯薬出版株式会社(入学前学習課題図書)		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ)： 様々な知識や情報を集め、統合して、自分の言葉で表現する努力を望みます。 また、グループの中で自分の役割を自主的に見つけて遂行する態度を期待します。						